

獣による水稻の被害がふえています。獣害を防ぐためには、侵入防止柵の適切な設置・管理が有効です。こまめに点検し、補修をしましょう。

ワイヤーメッシュ編

メッシュの裏表は合ってますか？

イノシシは縦棒を鼻で押し、横棒を噛んで引っ張る傾向にあります。

横棒は農地側に！

農地側

溶接をはずさなくしましょう

外側

縦棒が外側に

侵入やもぐり込みがあったら

柵を張っても侵入されることがあります。

掘り返して侵入された場合、ワイヤーメッシュの平置きで対応できます。

針金や園芸用の支柱でマス目を小さくします。

約50cm

下はアンカーでおさえましょう

農地側

柵の持ち上げ防止のため、下はアンカーを使って固定します。

外側

メッシュ1枚に3本使用します。

農地側に向かって斜めに差し込みます。

柵の隙間をなくしましょう

柵を重ねて、隙間を無くしましょう。

ケモノはこういった場所は必ず見つけ侵入してきます。

柵の上部を曲げる

10cm程度外側へ

角度は20度~30度

上部30cmほどを外側に折り曲げ「しのび返し」を作ります。曲げすぎると高さがなくなり逆に入られやすくなります。

農地側

外側

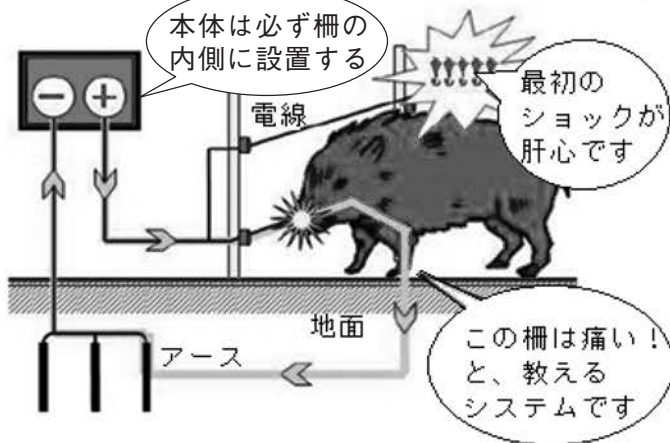
隙間などは補強しましょう

短管、木、竹などで補強

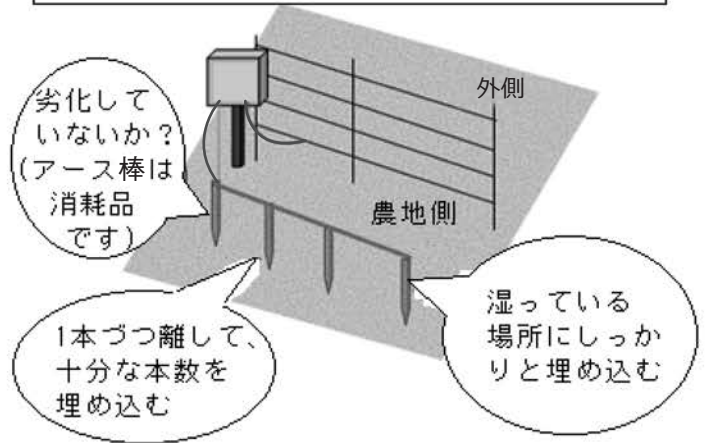
端材を有効利用

電気柵編

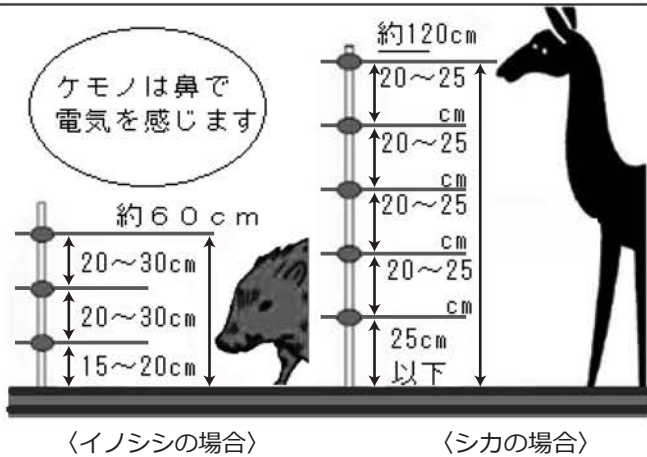
電気柵の原理



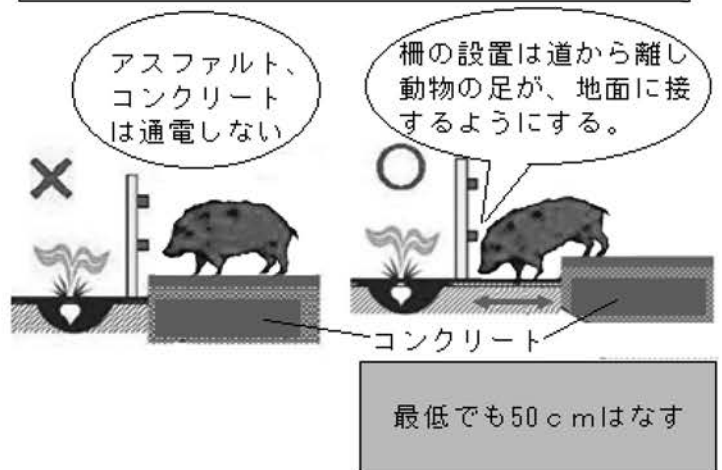
アースの設定は正しいですか



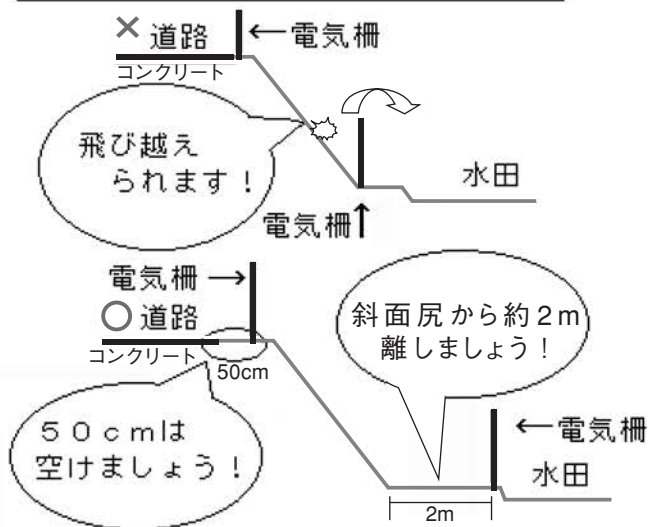
電線の高さを守りましょう



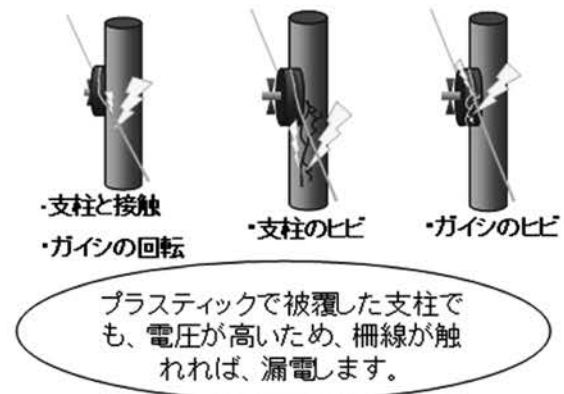
通電しない場所は工夫しましょう



設置場所の注意



漏電していませんか



※図は京都府、滋賀県、大阪府、福井県、国の資料を参考に作成しました。

京都府では、地域が一丸となって取り組む鳥獣害対策を推進しています。地域で、被害対策の勉強会や防除技術の技術指導等が必要な場合は下記にご連絡下さい。

京都府中丹東農業改良普及センター
 京都府中丹西農業改良普及センター
 京都府中丹広域振興局 農商工連携・推進課

TEL 0773- (42) 2255
 TEL 0773- (22) 4901
 TEL 0773- (62) 2743